

平成31(2019)年度実施試験の主な変更点

1. 大学卒業程度採用試験(「行政」区分)の試験科目の変更

- 第2次試験において、これまでの「討論型個別面接試験」に替えて「集団討論試験」を実施します

試験科目・配点

	2018年度まで		2019年度から	
	試験種目	配点	試験種目	配点
第1次試験 (300点)	教養試験	120	教養試験	120
	専門試験	60	専門試験	60
	個別面接	120	個別面接	120
第2次試験 (700点)	論文試験	200	論文試験	200
	個別面接	300	個別面接	300
	討論型個別面接	200	集団討論	200
	適正検査	-	適正検査	-

←変更箇所

※最終合格者は第2次試験の結果のみで決定します(従来どおり)

2. 大学卒業程度採用試験(「総合土木」区分)の受験対象年齢の変更

- 受験対象年齢の上限を下げます

2018年度まで : 22歳～32歳(採用年度4月1日年齢)

↓

2019年度から : 22歳～29歳(採用年度4月1日年齢)

※30歳以上の方は、U・Iターン型経験者採用選考試験を受験できます。(県外の企業等における5年以上の職務経験と一定の資格が必要です。)

3. 高校卒業程度採用試験(「総合土木」区分)の日程追加

- これまでの9月に加え、6月にも試験を実施します(一方のみ受験できます)

各試験の受験資格

	日程	受験資格	
2018年度 まで	1次試験:9月下旬 2次試験:10月下旬 最終合格発表:11月下旬	18歳～21歳(採用年度4月1日年齢)	
↓			
2019年度 から	A日程 【追加】 1次試験:6月下旬 2次試験:7月下旬 最終合格発表:8月中旬	18歳～21歳(採用年度4月1日年齢) ただし、高校在学中の者は除く。	※いずれか一方のみ受験可
	B日程 1次試験:9月下旬 2次試験:10月下旬 最終合格発表:11月下旬	18歳～21歳(採用年度4月1日年齢) ただし、A日程を受験した者は除く。	